

府議会5月定例会

G20サミット首脳会議の準備費など 4億1,500万円の補正予算案を可決

大阪府議会5月定例会は、2019年G20大阪サミット関連の補正予算案をはじめ条例案や人事案件など、24議案等を可決・同意し6月8日に閉会しました。

また、この議会では正副議長や8常任委員会の正副委員長及び委員などの選任が行われ、新議長に維新府議団の岩木 均議員が就任しました。大阪府議会は、岩木議長のもとにおける本年度の審議体制により、今後活発な議論が展開されることとなります。



松井知事と岩木議長

補正予算の概要

G20サミット首脳会議の警護警備対策及び交通対策費 **3億7,425万円** 民泊対策の推進 **4,098万円**

大阪で開催される2019年G20サミット首脳会議の概要

日本で初めて開催される世界規模の最も重要な国際会議

- 「金融・世界経済に関する首脳会合」が正式名称。金融サミットとも呼ばれる。
- 開催日程 2019年6月28日・29日の2日間 ■会場 インテックス大阪(大阪市住之江区)
- 参加国 G7(仏・米・英・独・日・伊・加・欧州連合(EU))に加え、露・中・印・ブラジル・メキシコ・南ア・豪・韓・インドネシア・サウジアラビア・トルコ・アルゼンチン(メンバー国以外にも、招待国や国際機関などが参加)

大阪・関西の強みや魅力を世界に向けて発信、大阪を世界に知らしめる絶好の機会となる。また、大きな経済効果が期待でき関西経済活性化の弾みにもなる。

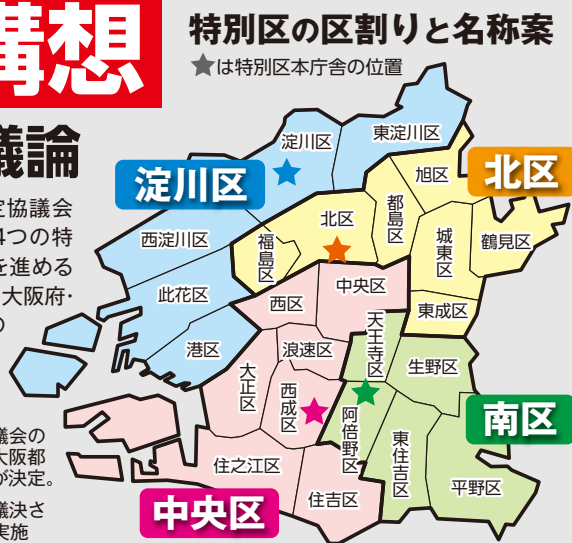
大阪都構想

4特別区案で議論

大阪都構想について議論する法定協議会は、2月22日、大阪市内24行政区を4つの特別区に再編する案に絞り込み、議論を進めることを決めました。また、4月6日には、大阪府・市が4特別区の名称や本庁舎の位置の案を提示しました。

大阪都構想の今後の議論

- 特別区の名称、特別区本庁舎の位置、区議会の定数、特別区設置日などの議論を経て、大阪都構想の制度設計案(特別区設置協定書)が決定。
- 同協定書について、大阪府・市両議会で議決された後60日以内に大阪市で住民投票を実施



2025国際博覧会を 大阪・関西へ

万博誘致を応援する署名
121万人を超える!

大阪維新の会大阪府議会議員団は
2025大阪万博誘致プロジェクトチームを
設置して誘致推進活動を行っています!!

京橋駅前街頭キャンペーン

これが維新の“身を切る改革”

議員報酬と府議定数削減で、42億円を削減しました。

議員報酬**30%カット**で **全国最低報酬額!!** **26億3800万円**

議員定数**21人削減**で **他の議会ではできない大幅削減** **15億3200万円**

私立高校無償化さらに拡充

私立高校無償化は橋下・松井府政で、大阪が全国に先駆けて実施しました。本年度さらに拡充しました。

年 収	保護者負担額		
	子供1人世帯	子供2人世帯	子供3人以上世帯
590万円未満	0円	0円	0円
590万円以上 800万円未満	20万円	10万円 (20万円)	0円 (10万円)
800万円以上 910万円未満	481,200円	30万円 (481,200円)	10万円 (20万円)

2019年度から拡充

※授業料が年間60万円の学校の場合 ※下段()内は、2018年度までの額

議会改革度調査2017ランキング

大阪府議会が都道府県で全国1位

早稲田大学マニフェスト研究所が毎年実施の調査 **2年連続**

大阪は訪日外国人1,111万人 渡航先の伸び率で世界一!!

2年連続

